

# PDCAの落とし穴と経営IR

## ～「質向上」を実現するための経営計画～

大学経営にとって、喫緊の課題となっている「質保証システム(PDCAサイクル)」の確立。

しかし、PDCAサイクルには、様々な「落とし穴」があります。

ご好評をいただいております「JRI攻めの大学経営セミナー」第3弾では、PDCAの落とし穴を回避し、「質保証」からさらに進んだ「質向上」を実現するための経営計画の姿と方法論を「経営IR」の視点から体系的・具体的にご紹介します。当社開発ツールを使用した「経営IR」体験プログラムもご用意しておりますので、大学経営の現状に危機感をお持ちの皆様、是非ご参加ください。

<b>対 象</b>	<b>理事長、学長、経営計画ご担当理事様</b>
<b>受講料</b>	<b>無料（ただし、1法人3名様までとさせていただきます）</b>

開催地	開催日時	定員	会場
大阪	2012年 6月6日（水） 13:30～17:00	25名	住友クラブ （地下鉄四つ橋線肥後橋駅すぐ）
東京	2012年 6月12日（火） 13:30～17:00	35名	朝日生命大手町ビル27階 大手町サンスカイルーム （東京駅 地下鉄大手町駅 各徒歩1分）

### プログラム

※内容は、一部変更となる場合がございます

#### 第1部 PDCAサイクルの落とし穴と経営IRの姿

13:30  
～14:15 経営の基本中の基本といわれる「PDCAサイクル」ですが、却って経営の形骸化を招く危険性も有しています。PDCAの「落とし穴」と、「経営IR」による回避策をお示します。  
（主任研究員 太田康嗣）

- ①PDCAサイクルの落とし穴
- ②具体的な対応策例
- ③「経営IR」の姿と構築ポイント

#### 第2部 「経営IR」の方法論①～戦略的経営目標の設定と分析

14:15  
～15:30 経営IRにとって最も重要となるのが、経営目標の設定と、その分析です。非営利組織としての大学の特性を踏まえたうえで、大学の経営計画における目標体系構築と分析手法を具体的にお示します。また、当社開発ツールを利用して経営IRをご体験頂く予定です。  
（副主任研究員 吉田徹、研究員 宮下太陽）

- ①事例に見る目標体系の現状と課題
- ②戦略的目標体系の構築と分析手法
- ③経営IRの体験

#### 休 憩

#### 第3部 「経営IR」の方法論②～ロジックモデルによる戦略・施策体系の構築

15:45  
～16:30 限られた経営資源のもとで経営目標を達成するには、「効き目のある」戦略・施策体系の構築が不可欠です。ロジック・モデルにもとづく体系構築手法を具体的にご紹介します。  
（主任研究員 太田康嗣、副主任研究員 吉田 徹）

- ①ロジック・モデルの基本とポイント
- ②戦略チャート、施策シートの構造と事例

## お申込み方法

本セミナーは、FAX、eメール、お電話、当社ホームページからお申し込み頂けます。

下段の「お申し込み頂いた個人情報のお取扱、及び個人情報に関するお問い合わせについて」をご確認の上、ご同意頂ける場合は、下記のいずれかにてお申し込みください。

【F A X】……下記申込書の各欄にご記入のうえ、本紙をFAXにてお送りください。

【eメール】……下記申込書の各欄の内容を 伊藤 [ito.makiko@jri.co.jp](mailto:ito.makiko@jri.co.jp) までお送りください。

【お電話】……06-6479-5646 総合研究部門 伊藤 までお電話ください。

【当社HP】……当社ホームページ(<http://www.jri.co.jp/> または「日本総研」検索)から「セミナー・イベント」にお進みください。

\* 折り返し、受講証をメールまたはFAXにてご送付いたします。お申込から1週間経過しても受講証が届かない場合は、誠にお手数ですが下記のお問合せ先までご連絡くださいますようお願いいたします。